

Mizuho Daily Market Report

2025/12/18

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	155.53	155.69	+0.97	▲0.33
EUR	1.1711	1.1741	▲0.0006	+0.0046
AUD	0.6617	0.6605	▲0.0027	▲0.0071
SGD	1.2931	1.2911	+0.0018	▲0.0019
CNY	7.0461	7.0440	+0.0014	▲0.0240
MYR	4.0890	4.0885	+0.0025	▲0.0293
THB	31.51	31.50	▲0.02	▲0.32
IDR	16695	16688	▲4	+3
PHP	58.72	58.73	▲0.02	▲0.50
INR	90.37	90.38	▲0.66	+0.40
VND	26333	26334	+0	▲23

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.153%	+0.8 bp	+0.6 bp
日本(10年)	1.976%	+1.7 bp	+1.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.864%	+1.9 bp	+1.3 bp
オーストラリア(5年)	4.291%	+2.4 bp	▲8.0 bp
シンガポール(5年)	1.895%	+2.6 bp	+5.7 bp
中国(5年)	1.631%	+0.4 bp	▲0.3 bp
マレーシア(5年)	3.282%	▲0.8 bp	▲0.6 bp
タイ(5年)	1.290%	▲1.4 bp	▲3.5 bp
インドネシア(5年)	5.612%	▲1.1 bp	▲5.2 bp
フィリピン(5年)	5.736%	+2.6 bp	+19.5 bp
インド(5年)	6.317%	▲0.5 bp	▲1.3 bp
ベトナム(5年)	3.221%	▲0.7 bp	+1.7 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	47,885.97	▲0.5%	▲0.4%
N225(日本)	49,512.28	+0.3%	▲2.2%
STOXX50(ユーロ圏)	5,681.67	▲0.6%	▲0.5%
ASX(オーストラリア)	5,266.90	+0.9%	+1.2%
FTSTI(シンガポール)	4,575.48	▲0.1%	+1.4%
SSEC(中国)	3,870.28	+1.2%	▲0.8%
SENSEX(インド)	84,559.65	▲0.1%	+0.2%
JKSE(インドネシア)	8,677.35	▲0.1%	▲0.3%
KLSE(マレーシア)	1,641.44	▲0.4%	+1.9%
PSE(フィリピン)	6,079.02	+0.4%	+2.0%
SETI(タイ)	1,256.85	▲0.3%	▲1.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,673.66	▲0.3%	▲2.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	291.69	+0.0%	▲3.2%
金	4,338.33	+0.8%	+2.6%
原油(WTI)	55.94	+1.2%	+1.1%
銅	11,727.20	+1.2%	+1.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	154.60	—	157.80
EUR/USD	1.1470	—	1.1800
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2800	—	1.3130
USD/CNY	7.0260	—	7.1440
USD/MYR	4.0800	—	4.1980
USD/THB	31.40	—	33.15
USD/IDR	16400	—	16800
USD/PHP	56.10	—	59.60
USD/INR	89.20	—	91.40
USD/VND	26,200	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は154円台後半でオープン。序盤はやや円買いが優勢だったものの、その後は日経と長期金利の上昇に合わせたドルの買戻しが入りドル円も上昇。155円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は全般的に対ドルで軟調な値動きとなるも、直近最安値を更新していたインドルピーについてはインド中銀による為替介入により上昇。また、昨日はインドネシアおよびタイにて金融政策決定会合が開催され、インドネシアにおいては3会合連続での金利据え置き、タイにおいては25bpの利下げが決定された。

欧州時間のドル円は、155円台前半でオープン。円高の一服と共に155円台半ばまで上昇し、NYに渡った。NY市場のドル円はウォラーFRB理事による追加利下げを巡る楽観的なコメントを背景に155円台前半まで売られる場面もあったが、その後は米金利が上昇する展開に追隨し、155円台後半まで戻す。午後も円売りの流れが続き、結局155円台後半でクローズした。

【金利】

昨日の米債利回りはほぼ横ばい。ウォラーFRB理事の追加利下げを支持する発言を受け、一時利回り低下する場面も見られたが、引けにかけては徐々に水準を戻し、結局米10年債利回りは前日比ほぼ変わらずの4.153%で引けた。

【予想】

本日のドル円は方向感乏しい展開を予想。昨日はウォラー理事の発言を受け一時ドルが売られる場面も見られたが、次回FOMCIにおける政策判断を巡っては新たな手掛かりが必要な状況。且つ、本日から明日にかけて日銀金融政策決定会合が予定されているため、様子見ムードが強まり、大きな値幅は出づらいただろう。

【本日の予定】

(日本) 日韓国交正常化60年
(アジア) 11月 タイ 貿易収支
(アジア) 11月 中国 SWIFT グローバル支払
(アジア) 12月 豪 消費者インフレ期待
(アジア) 3Q NZ GDP
(アジア) 台湾 金融政策会合
(欧州) 10月 ユーロ圏 建設業生産高
(欧州) 11月 スイス 実質輸出 / 実質輸入
(欧州) 12月 仏 企業景況感 / 製造業信頼感指数 / 生産アウトルック指数
(欧州) ECB政策理事会
(欧州) ラガルドECB総裁会見
(欧州) 英 金融政策会合
(米国) 11月 CPI
(米国) 11月 実質平均時給
(米国) 12月 カナダスシティ連銀製造業活動
(米国) 12月 フィラデルフィア連銀景況
(米国) TIPS入札(5Y)
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。